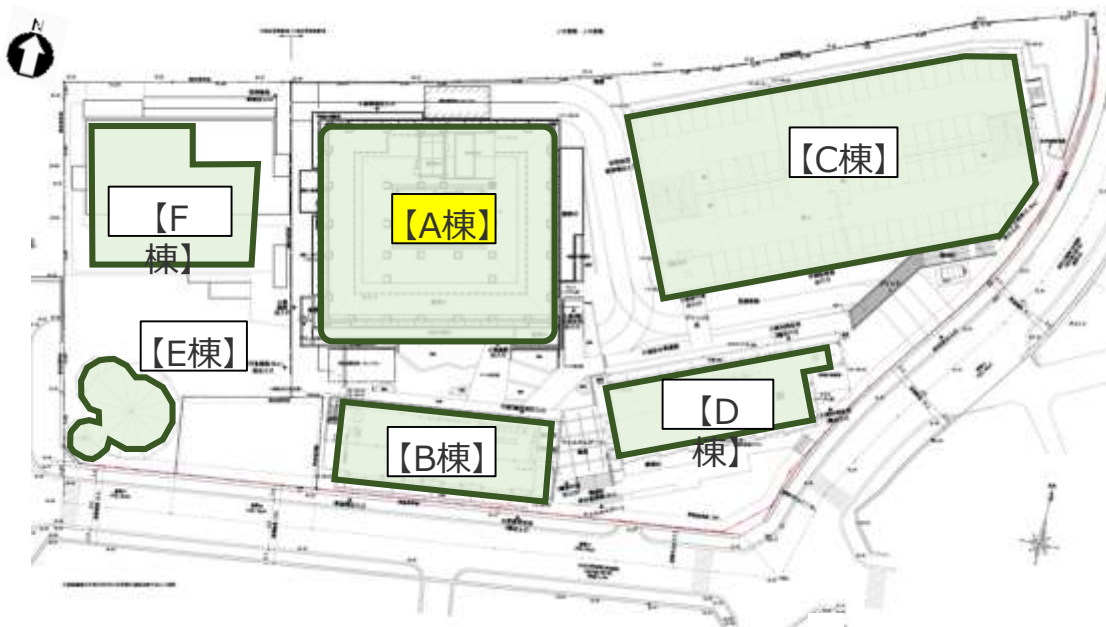


## A棟における取り組み



### 【A棟における地下水保全策・安全性確認のポイント】



高層棟であるA棟を含む全棟で  
杭を打たない直接基礎を採用

◀建物基礎の土台となるレベル  
コンクリートの打設完了の様子  
(令和7年3月頃)



想定外の水位上昇時にも  
地下水の流れを分断しないよう  
通水口を設置

◀基礎部分に、地下水の流れに沿う  
方向で通水管を設置している様子  
(令和7年4月頃)

## 【A棟の工事進捗状況】 ※随時写真を追加します

掘削面と地下水位に離隔があるため、水が湧き出すような現象は発生していません。



掘削工事（令和6年9月頃）



掘削工事（令和6年11月頃）



掘削工事（令和7年1月頃）



コンクリート打設（令和7年3月頃）